

講義名称	基礎演習Ⅱ	担当教員名	駒田 純久
科目群	必修 (REQ)		
科目区分等	基礎演習 CA4 DI2	単 位	2
対象学年次	1年・秋学期	ナンバリング	REQ112

授業のキーワード	仕事（ビジネス）、読む書く、話す
授業の概要	ビジネスに関する雑誌や新聞などを使って、みんなで「読み、書き、話す」練習をします。
期待される学習成果（目標）	1. グループで話し合うことでコミュニケーション能力が高まります。 2. レポートを個人で作成する力が身につきます。

授業展開		
回	テーマ	内 容
1	オリエンテーション	ゼミのすすめ方を説明します。
2	資料を読む①	新聞・雑誌・書籍などを輪読します。
3	資料を読む②	新聞・雑誌・書籍などを輪読します。
4	資料を読む③	新聞・雑誌・書籍などを輪読します。
5	調べる①	課題を提示してグループで調べる作業をします。
6	調べる②	課題を提示してグループで調べる作業をします。
7	調べる③	課題を提示してグループで調べる作業をします。
8	話し合う①	簡単なケース（ビジネスや働き方に関するもの）を使って、ディスカッションをします。
9	話し合う②	簡単なケース（ビジネスや働き方に関するもの）を使って、ディスカッションをします。
10	話し合う③	簡単なケース（ビジネスや働き方に関するもの）を使って、ディスカッションをします。
11	自分の考えを書く・説明する①	レポート作成のための文章を書く練習をします。
12	自分の考えを書く・説明する②	レポートについて発表する練習をします。
13	グループで作業する①	課題を提示し、グループでディスカッションと作業をしてもらいます。
14	グループで作業する②	課題を提示し、グループでディスカッションと作業をしてもらいます。
15	まとめ	秋学期のまとめをします。

定期試験	定期試験は行いません。
授業時間外学習	<ul style="list-style-type: none"> ・ビジネスや働き方で興味のあるテーマを探します（1時間）。 ・グループで課題抽出のための調査をします（1時間）。 ・結果を毎回ゼミで報告するための資料をつくります（1時間）。
評価方法	授業への取組み・発表（70%）、課題レポート（30%）
使用する教科書（必ず購入してください）	必要に応じて指示します。
参考文献	嶋口充輝ほか『1からの戦略論』碩学舎。 鈴木博毅『戦略図鑑』かんき出版。 安部悦生ほか『アメリカ経営史 新版』有斐閣。